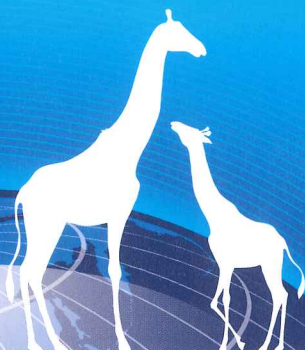
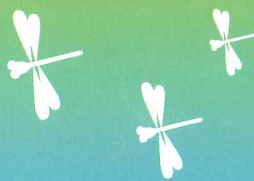


多摩から広がる ESD



2014.8.20~22 United Nations University / ESD Global Citizens Village

2014.8.20~22 国際連合大学 ESD地球市民村

ESD Tama Consortium

ESD多摩地区コンソーシアム

The Case Activities of UNESCO Schools and the Community in Tama for ESD

多摩エリア小・中学校のESD活動事例とESDを支える地域団体の取り組み

DATA BOOK

ESDに関するユネスコ世界会議

Aichi・Nagoya

2014.11.10~13
閣僚級会合

ESDに関するユネスコ世界会議

Okayama

2014.11.4~8
ステークホルダー会議

Aoyama

2014.8.20~22

ESD地球市民村

ESD多摩地区コンソーシアム研究発表

国際連合大学

Tama

2013.3.9

2050年の大人づくりをめざして
多摩地区ユネスコスクール活動報告会

2013.11.30

ESD多摩地区コンソーシアム研究発表会

2013.12.1

第5回ユネスコスクール全国大会

多摩市教育委員会

目 次

1	「ESD多摩地区コンソーシアム データブック」作成に寄せて	清水哲也（ユネスコスクール多摩地域コンソーシアム代表／多摩市教育委員会 教育長）
2	ESD多摩地区コンソーシアム	多摩から広がるESD ESD多摩地区コンソーシアム
3	ESD子どもみらい会議	「岡山市ー多摩市ユネスコスクール ESD子どもみらい会議2014」の開催について
4	多摩第一小学校	稲作体験からはじまる国際理解
5	連光寺小学校	里山プロジェクト ～米の文化の交流～
6	南鶴牧小学校	壁画を共同制作する体験を通して海外の同世代と交流を深める、グローバルな人材の育成
7	豊ヶ丘小学校	きぼうのてプロジェクト
8	愛和小学校	食育菜園づくりを通して育む人づくり
9	多摩中学校	国際社会で活躍できるグローバルな人材の育成
10	東愛宕中学校	2050年へのパスポート
11	落合中学校	海外の学校との交流授業
12	稲城第二小学校	韓国・モンゴル・中国・アメリカ合衆国との国際交流
13	稲城第四中学校	韓国の先生方と中学生との国際交流
14	多摩市グリーンボランティア連絡会	ESDをサポートするみどりの市民活動
14	楽農倶楽部多摩	小・中学生との交流
15	多摩市水辺の楽校運営協議会	水辺の自然体験・自然学習
15	多摩市民環境会議	子どもたちが自然に親しむ体験
16	株式会社ベネッセコーポレーション	幼児から大人までの幅広い環境教育プログラム
16	JUKI株式会社	会社見学会を通じて深めるモノづくりへの理解と地域への愛着
17	恵泉女学園大学	教養教育としての「生活園芸」
17	国士舘大学 ウエルネス・リサーチセンター	多摩の自然を活用した自然体験
18	一般社団法人 多摩循環型エネルギー協会	次世代リーダー育成プロジェクト
18	多摩大学梅澤ゼミナール	大学生による多摩を未来につなぐ地域活動
19	東京ガス株式会社 多摩支店	エネルギー環境教育
20	「ESDの10年・世界の祭典」推進フォーラムとユネスコスクール世界大会	
21	多摩市ユネスコスクールと「子どもeco検定」	

<ゴーヤンについて>

平成24年度より多摩市ユネスコスクールキャラクターとして活躍しているゴーヤンです。
多摩市内の中学生によってデザインされて誕生しました。



ESD多摩地区コンソーシアム データブック

企画 多摩市教育委員会
製作 東京ガス株式会社
製作協力 株式会社 創造開発研究所

編集 中谷 愛(多摩市教育委員会 教育指導課 指導主事)
岡本光正(東京ガス株式会社 環境広報アドバイザー)
デザイン 花田太郎
発行日 2014年8月20日

The Next-generation Leader Training Project for Renewable Energy 次世代リーダー育成プロジェクト

Tama Recycling-based Energy Association (NPO) 一般社団法人 多摩循環型エネルギー協会

【目的】

自然エネルギー・環境問題解決に対して行動する人材を育成することを目的にした大学生・大学院生を対象とする1年間の人材育成プログラムを開発しています。地域課題を自ら発見し、仮説を立て、解決のためのアクションを起こすことを通じて問題解決能力を養うとともに、地域を愛し、人のため、地域のために役に立ちたいという感性をもった若者を育成することを目指しています。

【活動事例】

平成25年度は多摩地域の大学を中心に8大学17名の学生が本プロジェクトを受講し、月1回の集合研修で自然エネルギーについての知識を学ぶとともに、7つの学生プロジェクトが立ち上がりました。中でも「環境教育」をテーマにした2つのチームは、ソーラークッカーを使った小学校への出前授業や、公民館との共催でフードマイレージをテーマにした親子向けの環境教育を行いました。

【成果】

地域から高い評価を得るとともに、学生たちはそうした活動を遂行することで自信をつけ、共に高めあう仲間を得るなど、1年間で目覚ましく成長しました。こうした学生たちの前向きな活動を通じて、地域の大人たちの「あたたかいコミュニティ」の存在が見えてきたことも大きな成果と言えます。



学生プロジェクトの成果報告会の様子

Projects in Social Design by University Students 大学生による多摩を未来につなぐ地域活動

Umezawa Seminar at Tama University 多摩大学梅澤ゼミナール

【目的】

よいデザイン(仕組みづくり)、よい余暇は人々を幸せにする

梅澤ゼミでは、「人と人とを繋ぐ仕組みづくり」をテーマに身近な社会問題の解決方法を提案し、地域の方々と共に活動しています。大学2～4年生合計30数名がそれぞれチームを作り、現在7つの地域プロジェクトが進行中、全てのプロジェクトがゼミ内で情報共有され、イベント時は全員参加で取り組みます。

【活動事例・成果】

「多摩市立諏訪小学校菜園プロジェクト」は、子どもたちの農園活動と地域を繋ぎ、三者連携の深化を目指すものです。職業教育の一環として正門前で販売していた手作り野菜のバザーを商店街で開くことを提案し、企業、公民館との連携により駅前ビル広場で開催することにより、多くの市民の方との繋がりが生まれました。

「多摩グリーンライフプロジェクト」は、多摩市立グリーンライフセンター、みどりの保全活動NPO、恵泉女学園大学サークル団体と連携し、子ども祭りやハロウィン、ウッドクラフト制作等環境に関するイベントを行っています。

「近隣交流七輪プロジェクト」は、七輪を囲んで飲食することで世代を越えて新しい繋がりと更なる交流を深めてもらう仕組みづくりを行っています。戦後の高度経済成長期と共に発展し、成熟期にある多摩市がみどり豊かな田園都市となるよう、住む人にとって心の故郷となるよう活動を続けています。



梅澤ゼミナールのメンバー